



～ 文教のまち西原 ～

にしはら

町の世帯・人口
(平成8年8月末現在)

世帯数	9,650世帯
人口	30,053人
男	15,292人
女	14,761人
8月の人口移動	
出生 26件	死亡 13件
転入 116件	転出 69件
婚姻 27件	離婚 4件

編集・発行/西原町役場文化広報課(広報係) 西原町字嘉手苅112番地 ☎098(946)9846 印刷/(協)丸正印刷



△9月11日、町役場2階大会議室で町長当選証書付与式が行われた。

として保存すると便利です



おながせいてい 第6代町長に翁長正貞氏

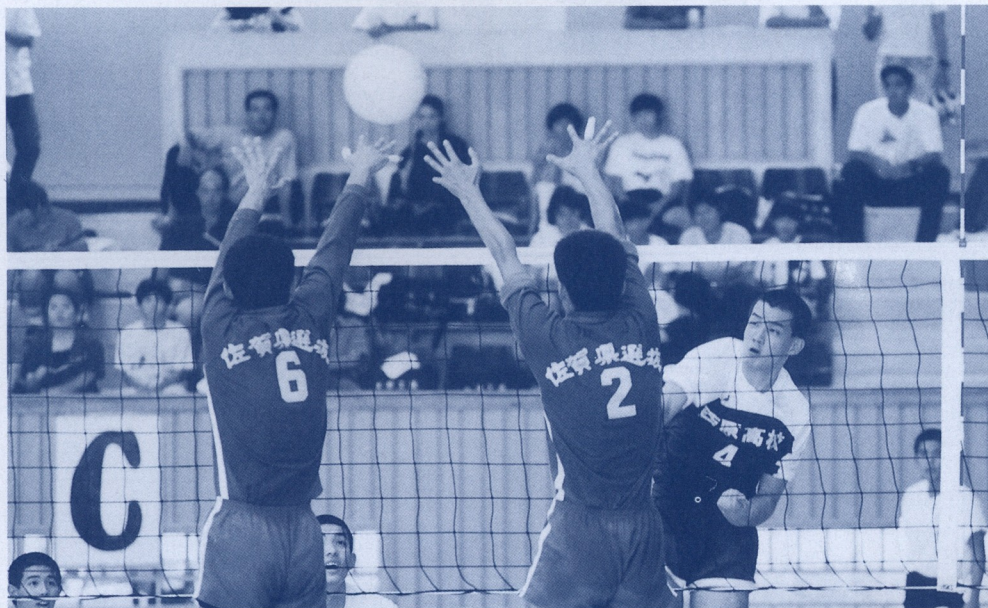
新町長に当選証書を
付与

町選挙管理委員会(平良栄一委員長)は、九月十一日午後四時、町役場二階大会議室で、町長選挙当選証書付与式を行い、新町長・翁長正貞氏に当選証書を付与しました。

当選証書が付与された後、あいさつした翁長氏は「職員、町民と協力しながら町行財政の改革を推進し、『文教のまちづくり』に邁進していきたい」と述べました。

翁長正貞(おなが・せいいてい)氏は、昭和十三年生まれで五十八歳。沖縄大学経済学科卒後、昭和三十五年西原製糖入社。昭和四十一年町役場総務課長、平成元年収入役、今年四月に町長選挙立候補のため、収入役を辞任。九月八日に実施された「日米地位協定の見直し及び基地の整理縮小について県民の賛否を問う県民投票」とのダブル投票となった西原町長選挙で、「町政を改革し、計画的な財政運営や女性登用を」を重点施策に掲げ、現職を一五一八票差で破り、初当選しました。

九州高等学校 バレーボール大会'96



△西原高校 対 佐賀選抜 (佐賀県) との試合から

優勝は鎮西(熊本県代表)

ちん ぜい

準優勝は沖縄選抜

地元・西原高校も七位と健闘

町と教育委員会が主催する「第三回西原カップ九州高等学校バレーボール大会'96」が、八月二十三日から三日間にわたり、町民体育館を主会場に開催されました。

町制施行十五周年記念事業の一環として平成六年から始まった西原カップ。九州各県及び国体開催県の選抜や代表チームが一堂に集い、毎回ハイレベルの熱戦を繰り広げています。隔年で男子と女子の大会となっています。男子大会である第一回大会(平成六年)では、西原カップで優勝した福岡選抜をはじめとする上位四チームが、愛知国体でベスト四に入賞したことから、「西原カップ」は一躍全国的に関係者の注目を集めました。第二回大会(平成七年)



△ファイン・プレーに思わず「やったー!」。

では、一位となった淑徳学園(東京都)がオブザーバー参加のため特別賞となり、女子大会初代の栄冠に九州文化学園高等学校(長崎県)が輝きました。

第三回となる今回は、高校生男子を対象に沖縄選抜を含む九州各県代表チームと地元西原高等学校が出場、計十チームが栄冠を目指し、熱戦を展開しました。また、今回から町内の家庭への民泊が行われ、町民と選手たちの交流がより一層深まった大会となりました。

二十三日午後、町民体育館で代表者会議と大会組み合わせ

せ抽選が行われ、引き続き開会式と歓迎交流会が開かれました。開会式では、各チームそろっての入場行進、西原高等学校の玉那覇顕久(あきひさ)主将の力強い選手宣誓の後、今年一月一日アメリカ合衆国で行われた世界最大規模のマーチング大会であるローズパレードに日本代表として出場した西原高校マーチングバンドによるダイナミックな演技で選手一行を歓迎しました。その後、駐車場に設けられた会場で歓迎交流会がもたれ、民泊家庭の人々と談笑しながら、各チームの選手や監督は、翌日からの試合にむけて焼肉などを食べて鋭気を養っていました。

大会一日目の二十四日は、ブロック別予選リーグが行われ、沖縄選抜はAブロック四戦全勝で一位、西原高等学校はBブロック一勝三敗で四位となりました。

大会二日目の二十五日は、順位決定リーグと閉会式が行われました。一位決定戦で、優勝した鎮西(熊本県)を相手に、沖縄選抜は最初のセッ

今月の人



3万人目の町民となった比嘉竜希ちゃん
と両親の比嘉堅さん・佐百合さん夫妻。

祝

町民3万人目に比嘉 竜希ちゃん
(上原177番地)

本町では、8月13日に出生届した比嘉堅さん(23歳)、妻佐百合さん(22歳)＝上原177番地＝の長男・竜希ちゃんが人口3万人目となりました。

8月30日には、町長室で、記念品の交付式が行われ、竜希ちゃんと両親に町民証と竜希ちゃんの写真入りブロンズ盾の記念品が贈られました。交付式には、竜希ちゃんの祖母(比嘉勝美さん、新垣澄子さん)も出席、初孫の幸運を喜んでいました。

「人口3万人目と聞かされ、びっくりしました。将来はスポーツ選手に」という竜希ちゃんの両親は、西原高校のバレーボール部の先輩後輩の間柄で、堅さんはエースアタッカーとして活躍したということで、将来がとても楽しみな竜希ちゃんです。

本町では、昭和59年(1984年)に2万人、平成元年(1989年)に2万5千人を突破しています。

第3回西原カップ



△強豪相手に健闘した西原高校男子バレーボール部。
試合中のタイムで監督のアドバイスを熱心に聞き入る。

トを十五対八で奪い、最終セットも十四対十六と、鎮西高等学校をあと一歩まで追い詰める大健闘を見せましたが、惜しくも逆転負け。第一回大会に引き続き沖縄選抜は準優勝、西原高校は一つ順位を上げて七位となりました。

なお、各チームの順位は次の通り「()内は県名」。

- ▽優勝―鎮西(熊本)
- ▽準優勝―沖縄選抜(沖縄)
- ▽三位―福岡選抜(福岡)
- ▽四位―広島選抜(広島)
- ▽五位―長崎選抜(長崎)
- ▽六位―宮崎選抜(宮崎)
- ▽七位―西原高校(沖縄)
- ▽八位―佐賀選抜(佐賀)



△地元・西原高校バレーボール部のOBたちも母校を応援。

- ▽九位―鹿児島選抜(鹿児島)
- ▽十位―大分(大分)

【町民及び
企業のみなさまへ】

大会開催にあたり、多額の寄付・民宿・スタッフ等運営に多大なご協力をいただき、誠にありがとうございます。

第三回西原カップ九州高等学校バレーボール大会実行委員会

長寿を祝い、敬老会を開催

— 第十三回敬老会 —

町社会福祉協議会(宮平吉
太郎会長)主催による第十三
回敬老会が、九月十五日の
「敬老の日」の午後、町中央
公民館で約五百万人のお年寄

りが参加して盛大に行われま
した。

敬老会では、町社会福祉協
議会の古典音楽同好会による
「かざやで風」で幕開け、子



△舞台では、子ども会民謡サークルらが多彩な
演目を披露、お年寄りを楽しませた。

△舞台上で上演された歌や踊りに合わせて、手拍子するお年寄りたち。



△町内の米寿、新百歳、百歳以上の方は、慶祝訪問を
受け、町や国、県からも記念品などが贈られた(写
真は、新百歳の犬城幸敏さん—与那城240-1—)。

長寿者を慶祝訪問し、 記念品や敬老祝金 を贈呈

ども会民謡サークルによる
「三村おどり」や「伊計はな
り節」、町婦人会による「パ
ーランクー」、音楽ボランテ

イアサークルODSによる
「かりゆしのあそび」など多
彩な演目が行われ、参加した
お年寄りのみなさんも歌や踊

町では、九月十五日の「敬
老の日」を前に、これまでの
地域社会に対するご尽力への
感謝と、さらなる長寿を祈念
して、町内の米寿、新百歳、
百歳以上の方を慶祝訪問し、
記念品や敬老祝金を贈り、長
寿を祝いました。

八十歳以上の方五百八十五
人に対しては敬老祝金、米寿
三十三人と新百歳一人、百歳
以上六人に対しては記念品も
贈られました。

また、町福祉協議会(宮平吉
太郎会長)や町老人クラブ連
合会(与那嶺誠二会長)からも
これら長寿者に対して、それ
ぞれ記念品が贈られました。
長寿者のみなさん、おめで
とうございます。これからも
ますますお元気で。そして、
今回から敬老祝金の支給にご
協力いただいた民生委員のみ
なさん、ありがとうございます。

郵便貯金は、住みよい社会づくりに お役に立つように使われています。

ちょっとお知らせ

りに合わせて手拍子するな
ど、大いに楽しんでいるよう
でした。

郵便貯金は、明治8年の創業以来身近な貯蓄として広く国民のみなさま方にご利用いただいております。

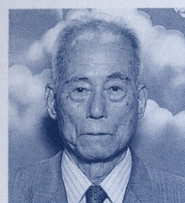
郵便貯金としてお預かりしたお金は、大蔵省の資金運用部に預けられ、財政投融資の主要な原資として各方面へ融資され、住宅・学校・病院・道路・上下水道施設の建設、中小企業・農林漁業の近代化などみなさまの、ごく身近なところで生かされています。

郵便局では、このような郵便貯金の働きを広く市民のみなさま方にご理解いただくため、関係機関の協力を得て、毎月10月を「郵便貯金月間～豊かな社会づくりをめざして～」としてPR活動を行っています。

今後とも、郵便貯金に対するご理解とご支援をお願いします。

連絡先 西原郵便局(西原町字小橋川98番地)
西原坂田郵便局(西原町字翁長523番地の1)
西原我謝郵便局(西原町字我謝707番地の2)

☎(098) 945-5309
☎(098) 946-5894
☎(098) 946-4673



古堅 宗徳
[徳佐田11番地]



安座間 カナ
[翁長562番地の1]



比嘉 憲正
[幸地589番地]



比嘉 厚吉
[幸地905番地]



佐久川 ウシ
[幸地549番地]



仲宗根 誠良
[幸地760番地]



呉屋 吉子
[津花波40番地]



町田 宗光
[津花波151番地の1]



知花 ヤス
[翁長459-16 (A-27)]



宮良 澄
[翁長452-3 (A-39)]



棚原 百合子
[翁長523-1番地 (305号)]



漢那 美代
[翁長920番地の46]



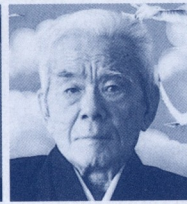
中山 ヨシ子
[小那覇233番地]



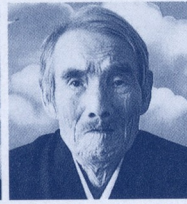
新川 朝保
[小那覇96番地]



玉城 カメ
[嘉手苺116番地の2]



當銘 太郎
[小那覇275番地 守礼の里]



濱田 石太郎
[小那覇275番地 守礼の里]



黒島 トミ
[内岡411番地の2(11棟204)]



與那城 ウト
[我謝200番地]



新川 和子
[与那城78番地]



渡久平 キヨ
[与那城279番地の4]



宮平 清子
[兼久1番地]



稲福 仁正
[兼久1番地]



米須 ツル
[与那城312番地]



喜屋武 有榮
[安室75番地]



呉屋 カミ
[我謝129番地]



新垣 マサ
[我謝150番地]



玉那覇 榮助
[我謝226番地]



新里 カマド
[我謝721番地]



泉川 ハツ
[我謝241番地の2]



小波津 ウト
[小波津136番地]



與那城 ツル
[桃原61番地]



嘉陽 カマダ
[小波津226番地の11(D-12)]



カジマヤー を迎えたみなさん。ますますお元気で。



當山 ウシ
[小那覇275番地 守礼の里]



呉屋 好信
[嘉手苺8番地]



賀数 タツ
[幸地993番地]



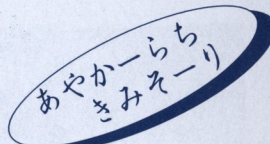
玉那覇 俊子
[小那覇73番地]



呉屋 マカド
[与那城302番地]



安里 ナベ
[小那覇275番地 守礼の里]



今年の米寿者三十三名、カジマヤーは六名、おめでとうございます。

今年米寿を迎えられる方々は、明治四十二年（一九〇九年）生まれで、男性十一名、女性二十二名の計三十三名です。
また、カジマヤー（九十七歳）を迎える方々は、明治三十三年（一九〇〇年）生まれで、男性一名、女性五名の計六名となっています（平成九年九月十五日現在）。



△6年生女子の100mチームリレー(平成8年度町少年少女水泳大会から)。

泳力を競った町少年少女水泳大会

町立小学校4校の児童らの泳力向上と相互親睦を図ろうと、9月7日、西原南小学校水泳プールで、町教育委員会主催による平成8年度西原町少年少女水泳大会が開かれました。

各学年の児童たちが、自由形、平泳ぎ、100メートルリレーなどの種目を競い合い、プールサイドでは、同じ学校の選手を応援する児童や父母らが、力いっぱい声援を送っていました。



△会場の子どもたちも一緒に人形劇に参加した“おはなし きゃらばん”。

“おはなし きゃらばん”が来たよ

9月9日午前、町社会福祉センターの大広間で、「'96日産労連チャリティーきゃらばん“つばさ”」の一行による人形劇「サムライ」が上演され、町内の保育所や知的障害施設、老人ホーム等から約240人が参加しました。

これは、各施設や学校を巡回し、子どもたちと心の交流を図り、生の感動を分かち合おうと、日産労連が福祉文化活動の一環として1988年より「おはなし きゃらばん“つばさ”」の協力で実施しているもの。

日産労連では、1976年に組合員1人ひとりが、毎月100円づつ出し合って「福祉基金」をつくり、これをもとに福祉活動の充実に務めてきました。

上演された「サムライ」は、外国との国交を開く密書を届ける役目を受けた忍者が、初めて海外へ出掛け体験する波瀾万丈の物語。参観者を静かにさせて一方的にお話しをするのではなく、参観者に問いかけ、対話する中で参観者自身がおはなしの主人公になって物語を作り出して行く“参加型”のお話しに、会場の子どもたちも一緒に踊ったり、ゲームをしたり、すっかり劇中人物になりきっていました。



△中城村からタスキを受け、与那原町へ向かう「第36回全国下水道促進デー」広報パレード一行。

パレードで下水道促進をアピール

9月10日の「第36回全国下水道促進デー」から始まる下水道週間の広報を目的とする広報パレードが、9月11日午後、西原町を訪れました。

これは、石川市以南の18市町村の下水道事業担当者や県担当職員らがたすきリレー方式で行うもので、西原町は中城村と与那原町の中継地点にあたり、その引き継ぎと出発式を行いました。パレード一行は、沿道を走りながら道行く人やドライバーたちに下水道事業への理解と協力を訴えました。



△モトクロス自転車の妙技を披露したBMXショー(第3回はんだましまつりから)。

第3回 はんだまし まつり

西原町商工会と坂田通り会主催による「第3回はんだましまつり」が、9月15日敬老の日、町立坂田小学校グラウンドを会場に行われ、大勢の人でにぎわいました。

会場内に設置されたステージを中心に、ひまわり太鼓、てだこ太鼓、ヒヤミカチ太鼓らの演奏、モトクロス自転車の妙技を披露したBMXショー、琉球舞踊、桃原の獅子舞保存会による“魅せる”獅子舞、子ども芸能集団・花わらびショー、音楽一家ムーファミリーの演奏、自転車など豪華商品が当たるお楽しみ抽選会、勇壮華麗な琉球国祭り太鼓など多彩な催しが行われ、訪れた人々を楽しませていました。また、多くの出店も親子連れや子どもたちでにぎわっていました。



△平成8年度西原町水道週間 作文・標語募集入賞者と関係者のみなさん。

平成8年度

西原町水道週間 作文・標語募集表彰式

町内の五小
学校の四年生
を対象に、作
文と標語を募
集、たくさん
の応募作品の
中から、作文

水道週間事
業(六月)の一
環として実
施した「平成
八年度西原町
水道週間作
文・標語募
集」の表彰式
が、九月二十
日午後、町役
場二階大会議
室で行われま
した。

最優秀賞に

松田 恵理子さん(作文、坂田小学校四年)
大城 太地くん(標語、西原東小学校四年)

の最優秀賞に松田恵理子さん(坂田小学校四年)、標語の最優秀賞に大城太地くん(西原東小学校四年)が決まりました。表彰式では、選考結果の発表と入賞者に対して表彰状と記念品の贈呈が行われました。

なお、被表彰者は次の通り(敬称略)。

【作文】

《最優秀賞》

松田 恵理子(坂田小四年)

《優秀賞・四名》

城間 勇佑(西原小四年)
嘉手苅 春音(西原東小四年)
金城 美幸(西原南小四年)
山城 桃子(琉大附属小四年)
《入選・九十名》略

【標語】

《最優秀賞》

「大事にしよう 水はずっとぼくらの友」
大城 太地(西原東小四年)

《優秀賞・九名》

「ぼくたちがにぎっている水の命とわに生かそう」



私たちのたいせつな水

最優秀賞の作文

坂田小学校4年 松田 恵理子

私たちの生活の中で、一番重要なのは、何ですか。そう、水ですね。では、その水がなかったら、何にふじゆうするんですか。それは、ごはん、おふろ、トイレ、そのほかにも、ふじゆうすることはたくさんあります。

雨水がダムにたまり、そこから浄水場へ送られ、そうしてきれいにされた水が私たちのもとへくるんです。

もし、日照りが続けばどうなるでしょうか。私たちは、ごはんも食べられないで、うえじにしまいます。

そうならないために、私たちは、水をいってきてもむだにしないよう努力しましょう。こんなちっぽけな努力だけど、「ちりもつもれば山となる。」ということわざがあるように、小さな努力だって、毎日続ければ、大きな力となるのです。

私たちの生活に欠かせない水は、多くの人のほたらきと、雨、それから、たくさんのひ用を使ってきれいにされ、私たちのもとへとどくのです。

私たちにとって、とても重要な水を、もっと節約しようではありませんか。

たとえば、おふろののこり水で、せんたくをしたり、うえきに水やりをしたりする。顔をあらうときは、せんめんきにためてつかう。水をだしっぱなしにしない。食器をあらうときは、バケツいっぱい分水を入れて、そこに石けんをまぜて、この水であらって、ゆすぎだけ水道の水を使うなど、たくさんありますが、これは、あくまでも例ですから、自分で思いついたことをやってみてもよいと思います。

こういうふうなことを、もっと多くの人がやってくれば、水のむだづかいがなくせるのです。でも、たった一人でも、同じことです。問題は、みなさんの「水を大切にしたい。」という気持ちしいではないでしょうか。

私たちの生活のために、そして、みらいの地球の人々のためにも、必要です。

今、海の水をま水にかえて送るというぎじゅつがでてきているそうです。私はその考えは、とてもいいな、と思っています。

ずっと雨がふらない場合は、ほとんどの人がうえじにしています。でも、海は広いし、かれることもないので、こういったぎじゅつが、これからも進むにつれ、水を多く使う私たちの生活でも、少しは安心だし、人々の命もすくえるからです。

これらも、みらいにきれいな水をとっておくため、大切なぎじゅつだと思いました。

だから、私も、水をもっと節約し、大切にするために、いろいろなアイデアをいかしてとりくんでいこうと思いますので、みなさんも、ぜひ、がんばってみてください。



△標語の部で最優秀賞を受賞した大城太地くん(西原東小4年)

小波蔵 政芳(西原東小四年)
「ポタポタ流れているよ じゃ口のなみだ みんなでしつかりとめようよ」
宮城 翔(西原小四年)
「大切な水 じゃぐちをひねったら やさしい心で使おうね」
興儀 ゆりの(西原小四年)
「大切な水 いってき いってき みんなの命」
浦崎 絵里(坂田小四年)

「水一てき 長いたびして来るんだぞ」
松田 えりこ(坂田小四年)
「何日も何日もかかって飲み水になる 大事にしよう その水を」
呉屋 香江(西原南小四年)
「このくらいと いう気持ちが断水のもと」
金城 蘭(西原南小四年)
「気をつけて ぼたぼたするよ水の音」
平安山 彩花(琉大附属小四年)
「水道はみんなの命をおくる道」
伊集 瑞樹(琉大附属小四年)
《入選・八十三名》略

女性がつどい、活動をアピール

—町女団協が「女性のつどい」を開催—

西原町女性団体連絡協議会

(町女団協、宮城幸子会長)

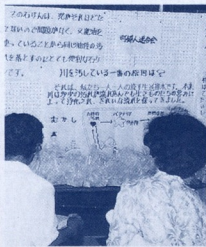
は、八月十八日午後、町中央公民館で、「揃^すりてい 遊^{あそ}ばなうないとう まじゆん(集まって交流しましょう、女性のみなさんと)」をテーマに、「女性のつどい」を開催しました。

町女団協は、町内各種女性

無公害せっけんの説明に
見入る女性たち。

町赤十字奉仕団の活動で
学ぶ。

町生活改善グループの特産品
試作コーナーも大人気。



「無公害せっけんのつくり方」実演コーナーは人だかり。
環境への関心の高さがうかがえる。



△ねたきりの介護は切実な問題。洗髪のやり方を学んだ。

いることから、町民へのピールと会員相互の交流を目的に今回の「つどい」を催すことにしました。

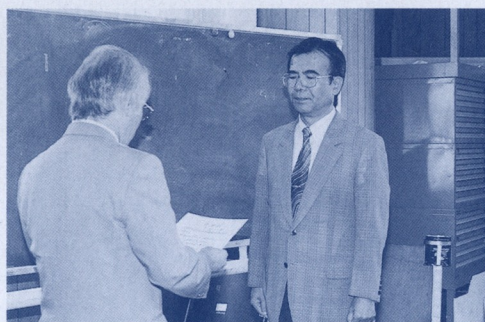
公民館大ホールでは、活動作品・写真・特産品アイデア作品の展示・試食、舞台での余興、寝たきりのお年寄りなどの洗髪方法といった家庭看護法の実演などが行われました。ロビーでは、活動内容紹介のビデオ放映、玄関前では、廃油を利用した手作り石けんの実演や沖縄事務所の入所者の作品展及び販売など、町女団協を構成する九団体のうち八団体がそれぞれの活動内容を発表しました。

さまざまな発表内容に、訪れた町民をはじめ各団体どうしもお互いの活動内容を実際の目の当たりにして、各組織の役割や組織相互の関連性について大いに刺激を受けたようでした。

また、各団体の活動内容発表に先立ち行われた開会セレモニーでは、宮城会長や来賓として招かれた平安恒政町長、富春治町議会議長らがあいさつしました。

健康づくり推進委員に委嘱状を交付

町健康づくり推進協議会(平良一彦会長)琉球大学教授(平良一彦会長)が、九月六日午後、町役場二階会議室で開催され、委員への委嘱状交付と会議が行われました。



△町健康づくり推進協議会委員へ平安町長(代理・小川良夫助役)から委嘱状が交付された。

同会は、母子、父子、老人、学校等の各種保健事業の円滑な推進を目的に、町内の各種保健事業の円滑な推進を目的に、町内の各種保健事業に關わる団体長等で構成され、昭和六十一年に設置されました。

今回の委嘱状交付は任期満了に伴って行われたもので、委嘱状の交付に引き続き、十月十日「体育の日」に予定されている「いきいき健康フェスタ'96」についての取り組みなどが話し合われました。なお、委員は次の通り(敬称略)。

西原町健康づくり推進協議会委員

所 属	氏 名
琉球大学教授	平 良 一 彦
町商工会長	呉 屋 定 子
南部保健所長	小 渡 有 明
城間医院院長	城 間 政 州
平良歯科クリニック院長	平 良 恵 信
西原東小学校校長	大 盛 永 意
町国民健康保険運営協議会長	外 間 惟 正
J A 西原支店長	平 良 正 一
町老人クラブ連合会長	与那嶺 誠 二
町民生委員協議会総務	宮 平 春 子
町区長会長	与那城 長 助
町婦人会長	城 間 民 子
町助 役	小 川 良 夫
町教 育 長	稲 福 恭 助

農業委員二十二名決まる

町選挙管理委員会(平良栄一委員長)では、町農業委員会委員の九月三十日の任期満了に伴い、九月十七日に同委員選挙の告示を行いました。立候補届け者が定員と同数であったため、無投票で十六名

の委員が当選し、九月二十五日に当選証書の付与式が行われました。

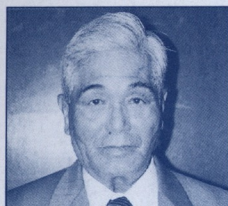
また、農業委員会等に関する法律に基づく町農業協同組合推薦の理事一名、町議会推薦の学識経験者五名が選任さ

れ、農業委員二十二名が決まりました。

農業委員は、十月一日から三年間、農地法等に基づき、農業生産の向上と農業経営の合理化を推進していきます。

なお、新しい農業委員は次の通り(敬称略)。

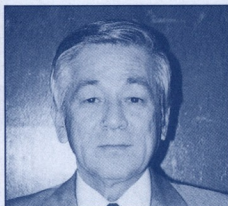
※氏名、①年令②職業③住所④選出法



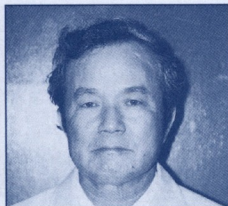
新川 常 順
①74才 ②農業
③西原町字小那覇29
④選挙



花城 清 雄
①51才 ②農業
③西原町字与那城302-17
④選挙



小波津 政 文
①56才 ②農業
③西原町字小波津212
④選挙



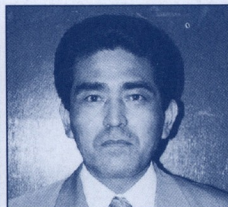
比屋根 和 憲
①58才 ②農業
③西原町字池田8
④選挙



比 嘉 貞 祐
①65才 ②農業
③西原町字棚原288
④選挙



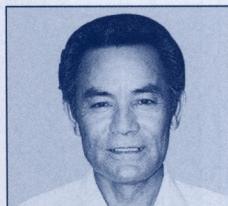
澤 岨 昌 盛
①46才 ②自営業
③西原町字翁長149-6
④選挙



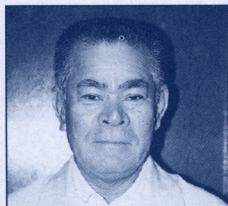
新 垣 盛 勇
①47才 ②農業
③西原町字我謝687
④選挙



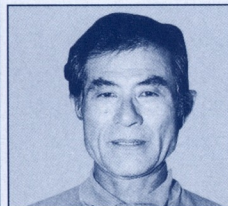
喜屋武 正 広
①61才 ②農業
③西原町字我謝241-52
④選挙



喜 納 昌 吉
①55才 ②農業
③西原町字上原91
④選挙



呉 屋 定 三
①66才 ②農業
③西原町字呉屋109
④選挙



與那嶺 盛 吉
①57才 ②会社員
③西原町字幸地23
④選挙



泉 川 寛 一
①47才 ②農業
③西原町字翁長702
④選挙



佐久田 朝 祐
①44才 ②農業
③西原町字徳佐田165
④議会推薦



新 垣 實
①49才 ②農業
③西原町字我謝100
④議会推薦



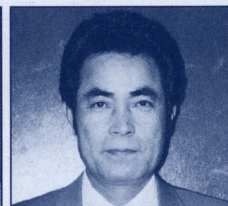
長 嶺 由 光
①64才 ②会社員
③西原町字津花波19
④選挙



小橋川 賢 一
①67才 ②農業
③西原町字与那城78-5
④選挙



喜屋武 正 雄
①53才 ②農業
③西原町字我謝176
④選挙



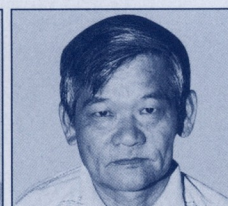
與那嶺 輝 政
①44才 ②会社員
③西原町字幸地215
④選挙



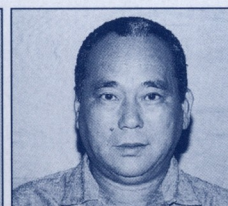
体育の日(10月10日)



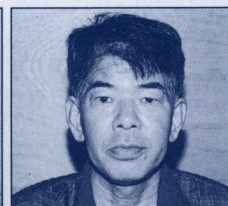
玉那覇 秀 治
①68才 ②農業
③西原町字与那城367
④農協推薦



城 間 武 光
①55才 ②自営業
③西原町字安室25
④議会推薦



稲 福 恭 信
①48才 ②会社員
③西原町字上原245-2
④議会推薦



城 間 清 勇
①51才 ②農業
③西原町字与那城242-1
④議会推薦

10月13日(日) 秋の行政相談週間(～19日・総務庁)

(10月17日 午前10時～午後4時、秋の巡回行政相談所開設、町役場2階第2会議室)

10月は
体力づくり
強調月間

いきいき健康フェスタ'96

〈平成8年10月10日(木) 体育の日、
9:30~16:00(ただし、各種スポーツの受付は 9:00から)〉

本町では健康づくりの一環として“いきいき健康フェスタ'96”を開催し、体内脂肪率や貧血検査・骨塩量測定(骨の中のカルシウム量)等の健康チェックや60才以上の方の生活体力測定の実施、個別健康相談を行ないます。又、「はり・灸・マッサージ」普及のため、希望者には無料で施術する予定です。さらに軽スポーツ大会や学童の体力測定等も企画しており、子どもから大人までどなたでも参加できます。この機会に自分の健康度をチェックし、自分にあった健康法を見つけ、積極的な健康づくりにお役立て下さい。ぜひ、ご家族同伴でご参加下さい。

■場 所：西原町民体育館、町民陸上競技場

■内 容

★健康度チェック

- 体内脂肪率、血圧測定、貧血検査、……60名
- 骨塩量測定……100名
- 生活体力測定(60才以上)

→★個別健康相談(医師、保健婦、栄養士)

★パネル展示(高脂血症予防、骨粗鬆症予防、ウォーキング)

「心を育てる育児」…絵本の読み聞かせと
絵本の紹介

★環境コーナー

リサイクル・ゴミの減量化・無公害石鹸の普及

★薬草展示

★はり・灸・マッサージの普及

専門家による施術、対象……60才以上

★学校給食センター……魚・カルシウムについて、パネル展示

《体育館内》

★スポーツ少年団による体力測定

★軽スポーツ大会(婦人会対象)

《西原町民陸上競技場》

★ゲートボール大会・グラウンドゴルフ大会・スポーツ交流会

お問い合わせは

保健衛生課 [☎945-5013(内 161~164)]

町民体育館 [☎945-8095]

お知らせ
でーびる



案内・募集

10月

秋の行政相談週間実施される

—10月13日(日)~19日(土)—

年金や保険などあなたの身近な苦情や要望を受け付けます。

行政相談所開設

町では、次のとおり相談所を開設し、総務庁長官から委嘱された行政相談委員が相談に応じます。

◎と き：10月17日(木) 午前10時から午後4時まで
(但し12時~午後1時までは昼食時間のため休みます。)

◎ところ：西原町役場 2階 第2会議室



行政相談員は ヨナミネ キヌコ
與那嶺 絹子さんです。

連絡先 ☎945-5571(自宅)

■総務庁沖縄行政監察事務所の行政苦情110番■

☎098(867)1100(夜間は留守番電話)

危険物取扱者試験

試験日時：平成8年12月15日(日) 午前10時開始

試験種類：乙種第4類・丙種

試験会場：沖縄国際大学・北部農林高等学校・宮古工業高等学校・八重山農林高等学校

願書受付期間：平成8年11月11日(月)~11月15日(金)

願書配置先：各消防本部・宮古、八重山支庁産業振興課・消防試験研究センター

受付方法：郵送又は持参

受付場所及び(財)消防試験研究センター沖縄県支部
お問い合わせ 那覇市旭町14番地 自治会館5階 ☎098-867-5332



自動車点検整備推進運動

重点実施期間 平成8年9月～10月

日常点検で、しっかり守ろう、愛車の健康

クルマの健康管理の基本は、ユーザーの責任で行う日常点検です。
いつも安心して走るために、日常点検チェックポイントを、しっかり覚えてください。

●自家用乗用車等の日常点検は次の項目です●

運転席に座っての点検



●ブレーキを踏み、床板とのすき間（踏み残りしろ）が適当で、ブレーキのききが十分であることを確認します。



●駐車ブレーキ・レバーをいばいに引いて、引きしろを確認します。



●エンジンのかかり具合、異音がないかを点検します。



●アイドリング時の回転がスムーズに続くか。また、徐々に加速したとき、エンストやノッキングを起こさず、スムーズに回転するかを点検します。



●ウィンド・ウォッシャーの噴射状態もチェックします。



●ワイパーの拭きの作動状態を点検します。ワイパーのゴムのすり減りも確認します。

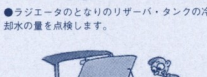
エンジン・ルームをのぞいての点検



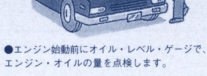
●ブレーキ液のリザーバ・タンクの液量を点検します。



●ラジエタのとなりのリザーバ・タンクの冷却水の量を点検します。



●エンジン始動前にオイル・レベル・ゲージで、エンジン・オイルの量を点検します。



●バッテリーの液量を点検します。



●ウィンド・ウォッシャーの液量を点検します。

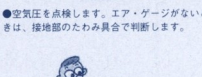
クルマのまわりを回っての点検



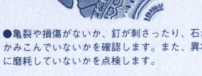
●ヘッドランプ、ウインカー・ランプなどの点灯、点滅状態を点検します。ブレーキ・ランプもブレーキを踏み、点検。またレンズの汚れや損傷も点検します。



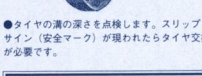
●空気圧を点検します。エア・ゲージがないときは、標地部のたわみ具合で判断します。



●亀裂や損傷がないか、釘が刺さったり、石が踏みこんでいないかを点検します。また、異状に磨耗していないかを点検します。



●タイヤの溝の深さを点検します。スリップ・サイン（安全マーク）が現れたらタイヤ交換が必要です。



●前回の運行時に異状が認められた箇所は、再度異状がないかを点検・確認。不具合がある場合は、早急に整備しましょう。

車検時には、点検・整備費用の他に法定費用（自動車重量税・自賠保保険など）が必要です。

『全国地域安全運動』

～みんなで つくろう 安心の街
地域安全は 地域住民の手で～

1. 期間：平成8年10月11日（金）から10月20日（日）までの10日間
 2. 主催：沖縄県警察本部、（財）沖縄県防犯協会連合会、（財）沖縄県暴力追放運動推進センター、浦添警察署、浦添地区防犯協会
 3. 運動の重点
 - (1) 身近な犯罪の防止（侵入盗・自動車・オートバイ盗・自転車盗の防止）
 - (2) 少年の非行防止
 - (3) 暴力団の排除
 - (4) 「シンデレラタイム運動」の励行
 - (5) 一戸一灯点灯（増灯）の「ライトアップ作戦」の推進
- お問合わせ 浦添警察署生活安全課
(代) 875-0110 内線 253

平成9年度 沖縄県立農業大学校学生募集について

1. 修業年限及び専攻コース

専攻コース	定員	修業年限
園芸課程	45名	2年
畜産課程		

2. 推薦入試

出願資格

- (1) 高等学校を平成9年3月卒業見込みの者。
- (2) 高等学校の学業成績・人物が優秀で出身高等学校長が責任をもって推薦できる者。
- (3) 本校への入学が確実な者。
- (4) 農業に対する熱意が高く、卒業後は農業（関連分野含む）に従事する意欲の強い者。
- (5) 身体強健で志操堅固である者。

3. 特別推薦入試

出願資格

- (1) 高等学校を卒業した者又はこれと同等以上の学力を有すると知事が認める者。
- (2) 高等学校の学業成績・人物が優秀である者。
- (3) 農業又は農業関連分野の生産業務に従事している者又は農業に対する熱意が高く、卒業後は農業（関連分野含む）に従事する意欲の強い者。
- (4) 応募者の出身地域又は居住地域を管轄する農業改良普及センター所長が責任をもって推薦できる者。
- (5) 本校への入学が確実な者。
- (6) 身体強健で志操堅固である者。
- (7) 入学時の年齢がおおむね35才以下であること。

4. 一般入試

出願資格

- (1) 高等学校を卒業した者。
- (2) 平成9年3月高等学校卒業見込みの者。

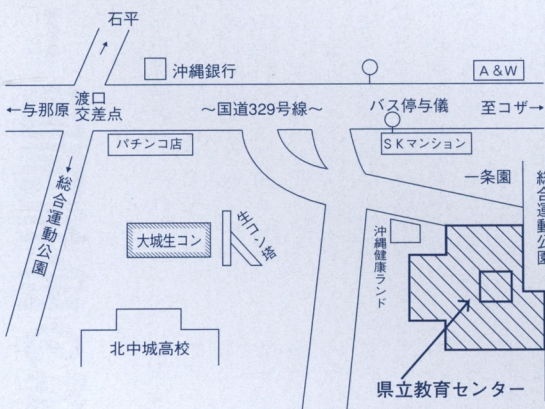
5. 願書受付期間

推薦入試 平成8年11月1日（金）～平成8年11月20日（水）
特別推薦入試 平成8年11月1日（金）～平成8年11月20日（水）
一般入試 平成8年12月2日（月）～平成8年12月20日（金）

●受験手続き等の問い合わせ●

沖縄県立農業大学校 教務 0980-52-0050・53-0669

《案内図》



〒904-21 沖縄市与儀587番地
電話 (098) 933-7555
(内線505)

沖縄県立 教育センター 心身障害児 教育相談

■相談内容

- (1) 家庭における養育や躾けに関すること
- (2) 知能、身体、聴力、言語等の検査に関すること
- (3) 障害に応じた早期教育や訓練に関すること
- (4) 障害に応じた就学、進路に関すること
- (5) 専門医による診断や検査に関すること

■対象

心身に障害を持つ（疑いも含む）幼児児童生徒の保護者及び関係者

■嘱託医による医療相談

- ① 整形外科 親 泊 元 信（沖縄整肢療護園 園長）
- ② 小児科 外 間 登美子（琉球大学医学部助教授）
- ③ 耳鼻咽喉科 日 賀 久 雄（日賀耳鼻咽喉科医院長）
- ④ 眼科 石 川 秀 夫（石川眼科医院長）
- ⑤ 精神科 松 本 茂 幸（国立療養所琉球病院長）

■特殊教育課職員による教育相談

- ① 視覚・聴覚・言語障害教育 西 原 千 男
- ② 肢体不自由・病弱虚弱教育 玉 城 茂
- ③ 精神薄弱学習障害等・情緒障害教育 松 崎 保 弘

こんなとき...

- うしろから呼びかけてもふりむかない。
- 指示や話が理解できない。
- 手足の動きがぎこちない。
- 体が弱く戸外で遊べない。
- 発音が不明瞭で話し方がぎこちない。
- おちつきがなく、集中しない。

...ご相談下さい。

10月(OCT.) 行事・祭事予定表

- 1日(火) ○敬老スポーツ大会(12:30、町民陸上競技場)
○第1回農業委員会総会
- 4日(金) ○平安恒政氏、町長離任式
○子宮癌・乳癌検診(20歳以上女性、13:30~14:30、町中央公民館、18日、25日)
- 5日(土) ○西原保育所運動会
- 6日(日) ○運動会(西原小、西原東小)
- 7日(月) ○翁長正貞氏、町長就任式
- 10日(木) ○いきいき健康フェスタ'96(9:00~16:00、町民体育館、町民陸上競技場)
○体育の日
- 12日(土) ○坂田保育所運動会
- 13日(日) ○グスクめぐり
- 14日(月) ○3歳児健診(H5.6.3~H5.7.14生まれ、13:30~14:15、町社会福祉センター)
- 17日(木) ○秋の行政相談(10:00~16:00、町役場2階第2会議室。但し12:00~13:00は昼食時間のため休み。)
○カジマヤー慶祝訪問
○1歳6ヵ月健診(H7.3.20~H7.4.18生まれ、13:30~14:15、町中央公民館)
- 19日(土) ○少年少女陸上競技大会
- 21日(月) ○小学校リサイクル講演会(~25日)
- 25日(金) ○町戦没者追悼式(14:00、西原の塔)
- 27日(日) ○乳児一般健診
○西原中学校文化祭

11月(NOV.) 行事・祭事予定表

- 2日(土) ○坂田小学校学芸会
- 3日(日) ○文化の日
- 4日(月) ○振替休日
- 5日(火) ○町社会福祉協議会法人化20周年記念式典・祝賀会(14:00、町中央公民館)
- 9日(土) ○西原町文化祭(町中央公民館、展示の部、~10日)
○自然体験宿泊研修(西原・西原東児童館)
- 10日(日) ○各区対抗壮年ソフトボール大会
- 11日(月) ○中学校リサイクル講演会(~15日)
- 16日(土) ○西原町文化祭(舞台、~17日)
○坂田小学校創立50周年記念式典・祝賀会

(※都合により日程変更もあります)

国民年金は口座振替でネ

◆お問い合わせは
町役場国民健康保険課
国民年金係

☎九四五―四七二九

(内一五三)

第三号被保険者の特例届出は、既に年金を受給している方々や、六十五歳を過ぎても受給資格期間が足りないため、年金を受けられない方も対象になります。届出によって年金額が増えたり、受給できなかった年金が受給できるようになることもあります。

第三号被保険者の特例届出は、既に年金を受給している方々や、六十五歳を過ぎても受給資格期間が足りないため、年金を受けられない方も対象になります。届出によって年金額が増えたり、受給できなかった年金が受給できるようになることもあります。

特例届出は平成9年3月までです。ところで、国民年金法等の改正により、この第三号被保険者未納期間の特例届出が認められました。過去に届出がされていなかったり、遅れたために第三号被保険者期間について、特例届出を平成9年三月までの間に行えば、二年間に限らず、第三号被保険者制度ができた昭和六十一年四月以降の第三号被保険者に該当したすべての期間が、保険料納付済期間に算入されることになっています。いま一度、確認の上、特例届出を行っていない方はすぐにしてください。

忘れていませんか?
第三号被保険者の皆さん

厚生年金保険と共済組合の加入者の被扶養配偶者で、二十歳以上六十歳未満の方は、国民年金第三号被保険者となります。例えば、厚生年金保険に加入の夫に扶養されている場合、妻は第三号被保険者になり、厚生年金保険に加入する妻に夫が扶養されている場合は、夫が第三号被保険者となります。

第三号被保険者は、それに該当していたとしても、国民年金の担当窓口に出出がされていないと、保険料納付済期間とはなりません。また届出が遅れたときは、一番近い二年間に限り、さかのぼって保険料納付済期間に算入されますが、それ以前の期間は、時効との関係で第三号被保険者未納期間となってしまう。したがって、将来年金を受け取る時に受給額が少なくなることになります。

急いで!急いで!国民年金の特例届出

青年海外協力隊員募集説明会

- ▽日 時:10月23日(水) 16時00分
▽場 所:琉球大学
▽内 容:派遣のシステムや待遇等について詳しく説明します。また、協力隊広報映画の上映や隊員OB・OGの体験発表もあります。入場料、予約等は一切不要です。お気軽にどうぞ。

▽詳細問い合わせ

国際協力事業団沖縄国際センター ☎098(876)6000
沖縄県総務部知事公室国際交流課 ☎098(866)2479

平成8年度第1回保留地処分の公開抽選について
保留地処分(土地売却)のお知らせ!

那覇広域都市計画事業上原棚原土地地区整理事業の平成8年度第1回保留地処分の公開抽選を平成8年10月13日(日)、午前10時から西原町社会福祉センター(大広間)で行います。抽選参加申込受付期間は、平成8年10月1日(火)から平成8年10月10日(水)迄です。(詳細は別途配布のチラシをご覧ください。)

※お問い合わせ先 区画整理課(☎945-4415)